

# 藤野 15 Mountains of Fujino Best 15 名山

- 1 生藤山** 990.6m  
*Shotozan*  
鎌沢・和田・上岩 藤野の背稜山脈の山
- 2 茅丸** 1019m  
*Kayamaru*  
鎌沢・和田・上岩 藤野の山の最高峰
- 3 陣馬山** 855m  
*Jinbasan*  
和田・栃谷・落合・上沢井・日野 関東ふれあいの道
- 4 明王峠** 738.9m  
*Meioutouge*  
奈良本・栃谷 53年かながわ国体の道を歩く
- 5 矢ノ音** 633m  
*Yanooto*  
奈良本・栃谷 静かな奈良本の尾根を歩く
- 6 鷹取山** 472.4m  
*Takatoriyama*  
下岩・上沢井・上小淵・下小淵・藤野 烽火台跡のある山
- 7 小淵山** 355m  
*Obuchiyama*  
下小淵・関野 ナラ・クヌギ林の静かな登山道
- 8 岩戸山** 377m  
*Iwatoyama*  
藤野・関野 大目野原台地への山
- 9 京塚山 (石山)** 358.7m  
*Kyozukayama*  
大刀・名倉 今は無き巨石信仰の山
- 10 [日連] 金剛山** 410m  
*Hidure Kongouzan*  
杉・日連・新和田・上久保 相模湖を眼下にのぞむ
- 11 [名倉] 金剛山** 456.47m  
*Nagura Kongouzan*  
日向・葛原 野外彫刻を見ながら歩く
- 12 鉢岡山** 460m  
*Hachiokayama*  
杉・新和田・篠原 鉢岡山烽火台跡を訪ねて
- 13 石老山** 694.3m  
*Sekirouzan*  
伏馬田・篠原 東海自然歩道の山
- 14 峰山** 570m  
*Mineyama*  
小舟・大久和・大鐘 火伏せの神の山
- 15 石砂山** 578m  
*Ishizareyama*  
篠原・伏馬田 チョウたちの舞う山



日本武尊(ヤマトタケルノミコト)が東国遠征の折、ここで休んだ兵の喉の乾きを癒すため餅でこの岩を突いたところ湧き出たという名水。「新編相模国風土記稿」(江戸時代)に日本武尊のいわれが書かれている。この故事にのっとり、毎年、「日本武尊東征古代行列」が行われる。

**石投げ地藏白百合姫伝説**  
天明の頃、武田一族の姫が不嫁となった嫁ぎ先の常陸の国佐竹家に残した乳呑み子が美しい佐竹白百合姫となり、母への思慕の念から母の里甲州へ旅立つ途中、この地で息絶えたといい、村人達も姫を哀れに思い、地藏尊を建て小石を供えて石投げ地藏と呼び冥福を祈ったといわれている。

**甲州古道(甲州街道)**  
五階建てだった吉野宿本陣跡、小猿橋から4回も移動して造られた吉野橋、一里塚跡、関野宿本陣跡など、相模湖小仏峠、大月、笹子峠へと続く旧甲州街道の興味深い場所が藤野にも残っています。

**金剛山山頂**  
途中の眺望は素晴らしい。藤野周辺から遠く上野原の町並みまで見渡せる。

**田ヶ岡から丹沢**  
ここから見る、裏丹沢、大月方面に広がる山並みはまさに山波である。春・秋の夕暮れが特によい。幾重にも重なりかすれてゆく様は絶景。

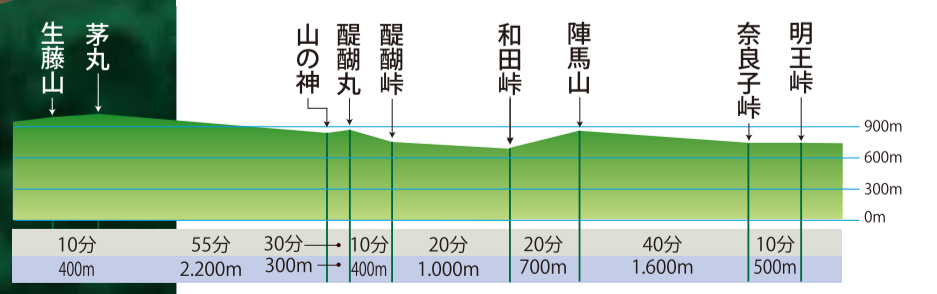
**土平治の墓**  
天明2年(1782)から6年間続いた大飢饉の折、これに乗じて巨利を得ていた酒屋に対して、土平治が同志と起こした乱が「土平治騒動」である。通り沿いにあるひとときわ立派な長屋門の家(佐藤家)が生家である。

**峰山の湧き水**  
頂上の近くになぜか水が湧き出る不思議な所。大昔、旅人がここで水を補給し、ひと息ついたという。

**葛原から陣馬山**  
葛原から日向に越える。天神峠の手前から振り返って見渡す景色。手前に石老山、その向こうに高尾山から陣馬山、そして奥多摩へと途切れなく連なる山々。春・山桜の咲く頃の夕方に眺めるのが最高。

**奥相模湖の奥**  
綱子から大川原を抜ける山道で頂上から下って行くとき素晴らしい景色に出くわす。奥相模湖のダムから見る景色はよく知られているが裏側から見た道志川に映る新緑・紅葉は、天から見下ろす自然の美しさを堪能できる。

藤野の山と峠：高低図(北部)



(中間部・南部)

